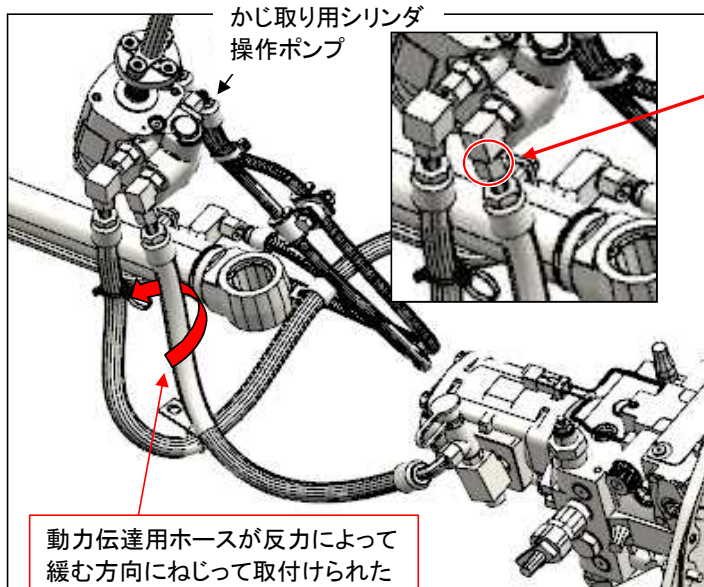
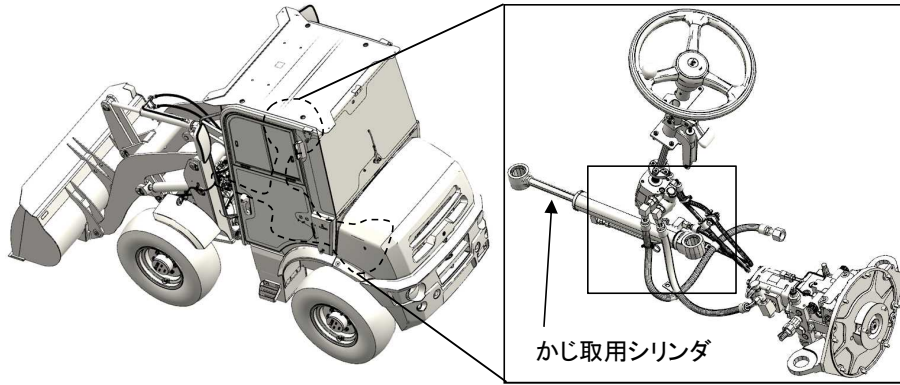


改善箇所説明図



基準不適合箇所

かじ取用油圧シリンダへ動力を伝達する油圧ホース接続部ねじられて取り付けられており、圧力がかかるとホースの反力により緩み方向へ戻ろうとする力が発生し緩む

【基準不適合の内容】

ショベル・ローダのかじ取り用シリンダ操作ポンプにおいて、当該ポンプに接続している油圧ホースがねじられて取り付けられているため、油圧が掛かるとホースに戻る力が働き、接続部が緩むことがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、作動油が漏れ、最悪の場合、操舵不能となるおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、油圧ホースのねじれを解き、シール交換を含め再度適正トルクで組み付ける。

識別： 改善実施済み車については、キャブ後面ガラス左下、又は、左支柱下にNo.4050のステッカーを貼付し、正しい方法で再接続された部位にはマーカーペンで丸印をつける。